

江戸川区議会議員

じゅいち

田中 寿一

区議会レポート

発行・連絡先：田中寿一事務所 〒134-0091 江戸川区船堀 3-1-3

TEL. 03 - 5679 - 0413 FAX. 03 - 3689 - 1082



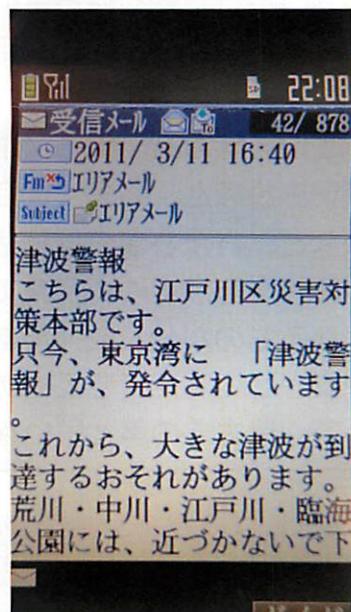
3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震。多くの尊い命が奪われました。亡くなられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。また、多くの方々が食糧や医薬品やガソリンの不足、トイレの問題など、様々な苦難を抱えながら助け合いのもと、避難所生活を送っています。行方不明の方々も未だ数多く、ご家族の皆さまのお気持ちに思いを寄せると、言葉にならない感情が込み上げてきます。

「被災地の方々のために、何ができるのか。」私たちひとり・ひとりが考え、行動し、心をひとつにして取り組んでゆかなければなりません。戦後最大とも言える危機に直面している今、日本国民として、被災地の方々への思いを切らすことなく支援をし、救援にあたってゆかなければなりません。江戸川区においては現在、区内各施設において被害救援のため、区民の方々からの義援金を受け付けております。詳細につきましては、田中寿一事務所（電話番号：5679-0413）または江戸川区役所（電話番号：3652-1151）までご連絡いただければと思います。

皆さまと心を合わせて、被災地の方々を支援・応援してゆきたいと思います。

< 災害対策を推進。エリアメールの実施 >

この度の大震災において、ドコモの携帯電話をお持ちの方には緊急地震速報に加えて、区の緊急災害情報が配信されたことと思います。区内各所には、防災行政無線が配置されていますが、かねてから「聞き取りにくい」・「聞こえない」とのお声を数多く頂いておりました。このような皆さまからの声をもとに決算特別委員会等を通じ、改善策について質問を行っておりましたが、昨年11月より、緊急地震速報とともに区の緊急災害関連情報がドコモのエリアメールというサービスを通じて、携帯電話に配信される運びとなっています。現在のところ、ドコモのみの配信となっておりますが、この度の震災においても、的確で迅速な情報伝達の重要性を痛感したところであり、より多くの方々に対して「的確に」かつ「迅速に」緊急情報をお伝えすることのできる体制を構築してゆくことが不可欠です。いのちを守る施策の充実を目指し、引き続き要望を行ってゆきます。



(エリアメール)

< 防犯対策を強化！パトロールを拡大 >

平成22年度区民世論調査において、今後推進してほしい施策として最も要望の高かったものが防犯対策（39.2%）です。平成22年における区内全刑法犯は約9,700件であり平成12年の約18,000件と比較して、およそ半分にまで減少してきています。しかしながら、調査結果から見てとれるように、一層の治安の向上に向けて、更なる改善を図ってゆくことが区民の大きな願いです。委員会等



を通じ、区民要望を踏まえた更なる対策の充実を求めていた中であって、午後8時～翌朝5時まで実施されていた警備会社委託による夜間パトロールが、昨年8月より、午後6時からへと拡大されております。これは、夕方の時間帯において、車上狙いやオートバイ盗が増加しているという犯罪傾向を踏まえた対策の強化です。「江戸川区は治安が良くない」という悪しき評判を払拭し、「住んでよい街」・「住んでみたい街」として、その魅力を高め、治安対策を街づくりの第一歩として位置付け、今後の犯罪傾向等を踏まえながら、“柔軟に”かつ“積極的に”、推進してまいります。

< 江戸川5丁目バス停改修工事、完了いたしました >

歩道の幅員が狭く、待ち合いのスペースがないため地域の方々から「危ない」とのお声をいただき、取り組んでおりました、江戸川5丁目バス停（新小岩方面）の改修工事が完了しました。工事期間中はご迷惑もお掛けしましたが、歩行空間と待ち合い空間が確保され従前のものより安全にご利用いただけるバス停となりました。江戸川区内には、水と緑を中心とした魅力あふれるスポットから商店街



や商業施設など、数多くの江戸川らしさあふれる空間が存在し、更には、多種多様なサークルなど、さまざまに区民活動が展開されております。街の活性化を促し、人も心も動く街づくりを行ってゆくうえで、よりいっそう回遊性を高めてゆくことが重要です。その根幹となるものが公共交通であり、高齢化社会に向かう今日、子どもからお年寄りまで、誰もが安心して利用できるものへと整えてゆくことが必要です。地域にいちばん身近な議会として、皆さまの声と思いを、これからもカタチにしてゆきます。

ヒブワクチンおよび小児用肺炎球菌ワクチン接種の一時見合わせについて

ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンを含むワクチン同時接種後の死亡例が報告されていることから、現在、両ワクチンの接種が一時的に見合わせとなっております。

江戸川区ではヒブワクチンの接種助成が平成22年4月から実施されており、小児用肺炎球菌ワクチンについても、本年4月から助成を予定していたところでありますが、接種の再開については、今後の区広報等でご確認いただきたいと思っております。